

令和5年度

ながさき森林環境税 取組の報告



はじめに

森林は、木材やきのこなどの林産物を生み出すだけでなく、きれいな水や空気を育み、災害から県民の生命や財産を守るなど、公共の財産として私たちの生活に欠かせない重要な存在です。

このかけがえのない森林を守り育てて次の世代に引き継いでいくため、森林の恵みを楽しんでいる県民の皆様に広く費用を負担していただき、社会全体で森林を支えていく新たな仕組みとして、平成 19 年度から「ながさき森林環境税」を導入し、5年毎に見直しをおこなっています。

3度の見直しを経て、令和4年度から始まりました第4期ながさき森林環境税の事業におきましては、引き続き「環境重視」と「県民参加」の視点に立ちながら、里山の天然林整備、森林教育、木材利用などの取組について拡大をおこなっているところで

具体的には、伐採後の多様な森林づくりをおこなうための植栽やシカ被害対策への支援、身近で親しみやすい里山づくりの実施、県産木材製品の導入や製品開発への支援、木や森林と触れ合い親しみを感じるための木育の実施など、県民の皆様にもご協力いただきながら、新たな施策についても推進してまいりたいと考えております。

本冊子は、令和5年度のながさき森林環境税を活用した施策の取り組み実績について取りまとめたものです。是非、ご一読いただきますとともに、今後もながさき森林環境税へのご理解と森林の持つ多面的機能の持続的発揮のためのご協力をお願いいたします。

令和7年1月

長崎県林政課長 永田 明広

ながさき森林環境税の制度概要

◆創設の背景

森林のはたらき	森林は、県民生活に重要な水源のかん養や山地災害の防止等、多面的・公益的機能を有する	 <p>水源として重要な森林</p>
森林の恵み (県民共有の財産)	すべての県民が森林の恩恵を享受	
森林整備の 必要性	荒廃した人工林の間伐等を実施することで、太陽光が地表に届き、下草を育て、土砂流失防止や水源かん養などの森林の持つ公益的機能の回復・維持を図る	
森林の現状	木材価格の低迷や山村地域の過疎化・高齢化の進行など、木材生産等を目的とした森林所有者の負担に基づく森林施策だけでは森林機能の維持が困難	
新たな仕組み の必要性	森林の公益的機能の維持には、その恩恵を享受している県民が広く負担することが必要	
全国 の 状 況	令和5年度現在、37府県で森林環境税を導入済（九州では、沖縄県を除き全県導入済）	

◆ながさき森林環境税の仕組み

ながさき森林環境税条例（平成19年4月1日施行）

目的	森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識づくりを図る施策に要する費用に充てる				
期間	5年間（平成19年度創設から3回延長し、令和4年度から第4期がスタート）				
税率	県民税均等割の税率の特例	個人	500円加算	年間 税収額	3億9千万円
		法人	均等割額に5%加算		
基金	ながさき森林環境基金を設置し、収納額を基金に積み立てて運用				



環境重視の森林づくり



県民参加の森林づくり

◆ながさき森林環境税を財源とした事業の実施

ながさき森林環境保全事業	環境重視の森林づくり	森林の公益的機能の維持・回復により、森林環境の保全を図る事業
	県民参加の森林づくり	森林をすべての県民で守り育てる意識づくりを図る事業

SDG s（持続可能な開発目標）への対応

SDG s (Sustainable Development Goals)は、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットから構成され、「地球上の誰一人として取り残さない」社会の実現を目指し、開発途上国のみならず先進国を含む国際社会全体の目標として、経済・社会・環境の諸問題を統合的に解決することを目指しています。

本県においても、このSDG sの理念を踏まえながら各取組を推進し、県民の皆様が安心して暮らせるような、持続可能なまちづくりと地域活性化を実現していくとともに、国際社会の一員として、SDG sの達成に貢献していくこととしています。

ここに、ながさき森林環境税を活用した事業とSDG sの17のゴールとの関係を整理しました。これらの事業を着実に進めていくことにより、SDG sの推進に繋がるものと考えます。

「ながさき森林環境保全事業」とSDG s（持続可能な開発目標）との関連

17の目標 展開方向	貧困	飢餓	保健	教育	ジェンダー	水・衛生	エネルギー	経済成長と雇用	インフラ、産業化、イノベーション
									
未整備森林緊急整備						○			
人集う里山づくり						○			
林内路網緊急整備						○			
未来へつなぐ多様な森林づくり						○			
ふるさとの森林づくり			○	○		○			
ながさ木・なごみの街づくり			○	○					○
ながさき県民参加の森林づくり			○	○					○
17の目標 展開方向	不平等	持続可能な都市	持続可能な生産と消費	気候変動	海洋資源	陸上資源	平和	実施手段	
									
未整備森林緊急整備		○	○	○	○	○			
人集う里山づくり		○	○	○	○	○			
林内路網緊急整備		○	○	○	○	○			
未来へつなぐ多様な森林づくり		○	○	○	○	○			
ふるさとの森林づくり		○	○	○	○	○			
ながさ木・なごみの街づくり		○	○	○		○			
ながさき県民参加の森林づくり		○	○	○		○			

目 次

1. 令和5年度ながさき森林環境保全事業の実績	
(1) 令和5年度事業全体の実績	1
(2) 令和5年度事業の市町別実績	2
2. 令和5年度ながさき森林環境保全事業の個別事業実績	
(1) 未整備森林緊急整備	3
(2) 人集う里山づくり	4
(3) 林内路網緊急整備	5
(4) 未来へつなぐ多様な森林づくり	6
(5) ふるさとの森林づくり	7
(6) ながさ木・なごみの街づくり	16
(7) ながさき県民参加の森林づくり	17
3. ながさき森林環境基金管理運営委員会	18
4. 長崎県森林ボランティア支援センター	19
5. ながさき森林環境税の広報活動	26
6. 課税の方法および基金の運用状況	26
7. ながさき森林環境保全事業の成果の検証報告	27

1. 令和5年度ながさき森林環境保全事業の実績

ながさき森林環境税を活用した「令和5年度ながさき森林環境保全事業」の実績概要は以下のとおりです。

(1) 令和5年度事業全体の実績

基金積立

積立額	(円)	563,373,759
うち運用益	(円)	10,524
取崩額	(円)	458,041,530
基金残高	(円)	105,332,229

事業実績

事業名			R5年度			R6年度
			R4 (繰越分)	R5 (年度内分)	合計	R5(繰越分)
環境重視の森林づくり	1. 未整備森林緊急整備	面積 (ha)		155.12	155.12	326.00
		税補助金額 (円)		40,981,483	40,981,483	86,205,517
	2. 人集う里山づくり	面積 (ha)		47.13	47.13	
		税補助金額 (円)		126,007,200	126,007,200	
	3. 林内路網緊急整備	延長 (m)	118,692	38,123	156,815	31,600
		税補助金額 (円)	103,325,904	73,685,884	177,011,788	35,647,116
	4. 未来へつなぐ多様な森林づくり	面積 (ha)		18.72	18.72	150.00
		税補助金額 (円)	2,805,096	1,717,909	4,523,005	36,235,091
県民参加の森林づくり	5. ふるさとの森林づくり	実施件数 (件)		15	15	
		税補助金額 (円)		19,728,000	19,728,000	
	6. ながさ木・なごみの街づくり	実施件数 (件)		4	4	
		税補助金額 (円)		5,136,000	5,136,000	
	7. ながさき県民参加の森林づくり	実施件数 (件)		4	4	
		税補助金額 (円)		2,188,000	2,188,000	
	8. その他経費	税補助金額 (円)		30,509,330	30,509,330	
合計	税補助金額 (円)	106,131,000	299,953,806	406,084,806	158,087,724	

*R5年度(繰越)は見込みの面積と延長、税補助金額である。

*R5年度取崩額：299,953,806+158,087,724=458,041,530円

(2)令和5年度事業の市町別実績

令和5年度ながさき森林環境税活用額の市町別実績

(単位:円)

区分	未整備森林 緊急整備 (R4繰越分)	未整備森林 緊急整備 (R5年度内分)	人馬う まじり づくり	林内踏削 緊急整備 (R4繰越分)	林内踏削 緊急整備 (R5年度内分)	未来につなぐ多 様な森林づくり (R4繰越分)	未来につなぐ多 様な森林づくり (R5年度内分)	ふるさとの 森林づくり	ながさ木・ なごみの 樹づくり	ながさき 県民参加の 森林づくり	その他事業	事業費	税財源
長崎市	113,209	140,691	8,929,800	19,715,991	6,502,886			4,438,111	7,513,005	349,075		47,702,768	30,188,283
佐世保市	341,770	424,734	17,595,600	8,561,899	4,115,474			291,813	1,260,000			32,591,290	25,740,185
島原市													
諫早市	1,652,645	2,004,842		29,409,316	6,900,317			1,966,800				41,933,920	22,214,360
大村市				7,146,262	473,222	6,180,613	1,717,909	855,800				16,373,806	7,354,045
平戸市				5,568,200	2,178,000			2,720,300				10,466,500	5,795,638
松浦市			14,242,800	1,317,829	1,356,300			231,759				17,148,688	15,858,522
対馬市	1,369,972	1,533,623		93,016,164	65,073,031	6,497,661		3,765,300	1,500,000			172,755,751	88,674,167
吾岐市		733,698	21,462,100					22,410,428				44,606,226	24,307,656
五島市	10,799,258	21,693,963		22,784,467	10,827,543			8,152,614		200,459		74,458,304	40,717,775
西海市	2,207,520	2,743,389		1,473,216	721,911							7,146,036	3,819,003
雲仙市				514,775	252,148			910,800				1,677,723	1,414,389
南島原市													
長与町			26,233,900									26,233,900	26,233,900
時津町													
東彼杵町													
川棚町			12,031,800									12,031,800	12,031,800
波佐見町				15,885,716								15,885,716	8,802,560
小国町													
佐々町			25,511,200	321,200	892,100							26,724,500	26,105,717
新上五島町	11,532,478	17,472,467		14,657,297	19,668,448			1,053,800				64,384,490	34,678,476
県下全域										1,639,862		1,639,862	1,639,000
その他											65,752,042	65,752,042	30,509,330
合計	28,016,852	46,747,407	126,007,200	220,372,332	118,961,380	12,678,274	1,717,909	46,797,525	10,273,005	2,189,396	65,752,042	679,513,322	406,084,806

※令和4年度からの繰越額を含む。
 ※区分のその他事業のその他は、森林のラング支援とか運営費等の事業推進費である。

2. 令和5年度ながさき森林環境保全事業の個別事業実績

(1) 未整備森林緊急整備



スギやヒノキを植栽後、適切な施業が行われていない未整備の森林は、樹木が混み合い、林内まで光が届きません。下層植生の生育状況も不良で、樹木の成長も遅くなり、形質も不良で、森林の持つ公益的機能の発揮と良質な木材生産が期待できません。適切な施業を行うことで、健全な森林を維持することができ、公益的機能の発揮と良質な木材生産が期待出来ます。

本事業は、森林経営計画区域内の荒廃した人工林において、スギやヒノキの成長を促進するために行う伐捨間伐に対して支援を行うものです。

市町別実績

市町名	箇所数	面積 (ha)	事業費 (円)	国庫補助金 (円)	税負担金額 (円)
長崎市	1	0.77	253,900	113,209	140,691
佐世保市	2	2.69	766,504	341,770	424,734
諫早市	16	9.89	3,657,487	1,652,645	2,004,842
対馬市	14	9.41	2,903,595	1,413,598	1,489,997
壱岐市	1	1.39	733,698	327,142	406,556
五島市	21	76.56	32,493,221	14,794,170	17,699,051
西海市	5	8.94	4,950,909	2,207,520	2,743,389
新上五島町	163	45.47	29,004,945	12,932,722	16,072,223
計	223	155.12	74,764,259	33,782,776	40,981,483

R4線越を含む。



(2) 人集う里山づくり



県営林及び林業公社林を除いた民有林のうち、自助努力又は人集う里山づくり事業以外では適切な整備が期待できない森林、かつ、市町長が森林整備の必要性を認めた森林について整備を行います。

市町長が環境保全のために重要であると認める森林等を対象とした間伐等の施業を、森林所有者及び市町と県が、事業の実施及び事業の実施後の森林の維持管理等に関する事項を定めた協定を結んだ森林について、県が森林整備等を実施しています。

市町別実績

(1) 里山林整備等

市町名	地区数	面積 (ha)	事業費 (円)	税負担金額 (円)
長崎市	1	0.71	8,929,800	8,929,800
佐世保市	2	2.54	17,595,600	17,595,600
松浦市	1	1.75	14,242,800	14,242,800
壱岐市	3	16.28	20,120,100	20,120,100
長与町	2	0.91	26,233,900	26,233,900
川棚町	1	8.80	12,031,800	12,031,800
佐々町	1	0.18	25,511,200	25,511,200
総計	11	31.17	124,665,200	124,665,200

(2) 森林調査

市町名	地区数	面積 (ha)	事業費 (円)	税負担金額 (円)
壱岐市	3	15.96	1,342,000	1,342,000

人集う里山づくり事業の実施状況



整備前



整備後

(3) 林内路網緊急整備



森林整備を実施するうえで、労働生産性の向上と労働強度の軽減、労働災害を防止するためには、高性能林業機械を活用するための森林作業道の整備が必要不可欠です。しかし、既存の制度だけでは森林所有者の費用負担が発生し、森林作業道の整備ができず森林整備が進まない現状があります。

本事業は、森林整備と一体となり整備する森林作業道を対象に、森林所有者の費用負担を軽減するため一定の支援を行うものです。

市町別実績

市町名	路線数	延長 (m)	事業費 (円)	国庫補助金 (円)	税負担金額 (円)
長崎市	16	18,367	26,218,877	12,344,085	13,874,792
佐世保市	16	10,049	12,677,373	5,878,522	6,798,851
諫早市	10	19,486	36,309,633	18,066,115	18,243,518
大村市	7	3,312	7,619,484	3,564,193	4,055,291
平戸市	4	4,937	7,746,200	3,950,562	3,795,638
松浦市	3	1,920	2,674,129	1,288,407	1,385,722
対馬市	73	61,304	158,089,195	75,616,276	82,472,919
五島市	17	11,439	33,612,010	15,804,286	17,807,724
西海市	6	3,521	2,195,127	1,119,513	1,075,614
雲仙市	3	996	766,923	262,534	504,389
波佐見町	4	7,471	15,885,716	7,083,156	8,802,560
佐々町	2	2,319	1,213,300	618,783	594,517
新上五島町	14	11,694	34,325,745	16,725,492	17,600,253
計	175	156,815	339,333,712	162,321,924	177,011,788

R4線越を含む。

森林作業道の開設状況と利用状況





(4) 未来へつなぐ多様な森林づくり

収穫期を迎えた森林において、森林の持つ公益的機能の維持に配慮した計画的な主伐・再造林を行う場合、苗木の植栽、下刈、路網整備や獣害対策について支援を行います。

県が策定している「伐採作業と造林作業の連携等による伐採と再造林のガイドライン」等を遵守して、環境と防災に配慮して伐採された森林づくりを目指します。

市町別実績

市町名	箇所数	面積 (ha)	事業費 (円)	国庫補助金等 (円)	税負担金額 (円)
大村市	8	15.84	7,898,522	5,454,768	2,443,754
刈馬市	9	2.88	6,497,661	4,418,410	2,079,251
計	17	18.72	14,396,183	9,873,178	4,523,005

未来へつなぐ多様な森林づくり事業実施状況



主伐後の機械地拵え



コンテナ苗の植栽状況

(5) ふるさとの森林づくり



県民が森林の持つ公益的機能により多くの恩恵を受けていることから、一人ひとりが森林の価値や森林づくりの重要性について理解と関心を高め、県民共有の財産である森林を社会全体で支えていくための森林づくりや県産材の利用等を促進する必要があります。

このため、ながさき森林環境税の趣旨に即した地域の独自性と創意工夫による多様な取組を支援するものです。

市町別実績

No.	市町名	実施区分	事業主体名	事業の名称	事業費 (円)	税負担金額 (円)
1	長崎市	公共施設の木造・木質化	長崎市	間伐材活用促進事業	2,597,811	1,298,000
2	長崎市	森林公園整備	長崎市	市民ふれあいの森整備事業	1,840,300	1,840,000
3	諫早市	森林公園整備	諫早市	ツクシジャクナゲの森周辺環境整備事業	1,966,800	1,966,000
4	大村市	森林のめぐみ普及・啓発	大村市	おおむらの森ふれあい事業	855,800	855,000
5	佐世保市	森林のめぐみ普及・啓発	佐世保市	SASEBO森林ふれあい事業	291,813	291,000
6	平戸市	森林公園整備	平戸市	転落防止柵改修	2,720,300	2,000,000
7	松浦市	森林のめぐみ普及・啓発	松浦市	木工体験教室	231,759	230,000
8	雲仙市	地域林整備	雲仙市	雲仙市地域林・里山林整備事業	910,800	910,000
9	五島市	森林公園整備	五島市	五島檜園整備（樹木剪定等）業務	1,989,900	1,989,000
10	五島市	しまの間伐促進	五島市（間接補助）	しまの間伐促進事業	6,162,714	3,022,000
11	新上五島町	地域林整備	新上五島町	つばきの病害虫、寄生植物の駆除対策業務	937,200	890,000
12	新上五島町	しまの間伐促進	新上五島町（間接補助）	しまの間伐促進事業	116,600	116,000
13	対馬市	公共施設の木造・木質化	対馬市	対馬産ヒノキ活用消火栓箱更新事業 国際ターミナル審査棟検査台作成事業	3,765,300	1,882,000
14	壱岐市	森林のめぐみ普及・啓発	壱岐市	森林のつどい	439,028	439,000
15	壱岐市	公共施設の木造・木質化	壱岐市	芦辺港ターミナルビル改修事業	21,971,400	2,000,000
計					46,797,525	19,728,000

③個別事業の実績

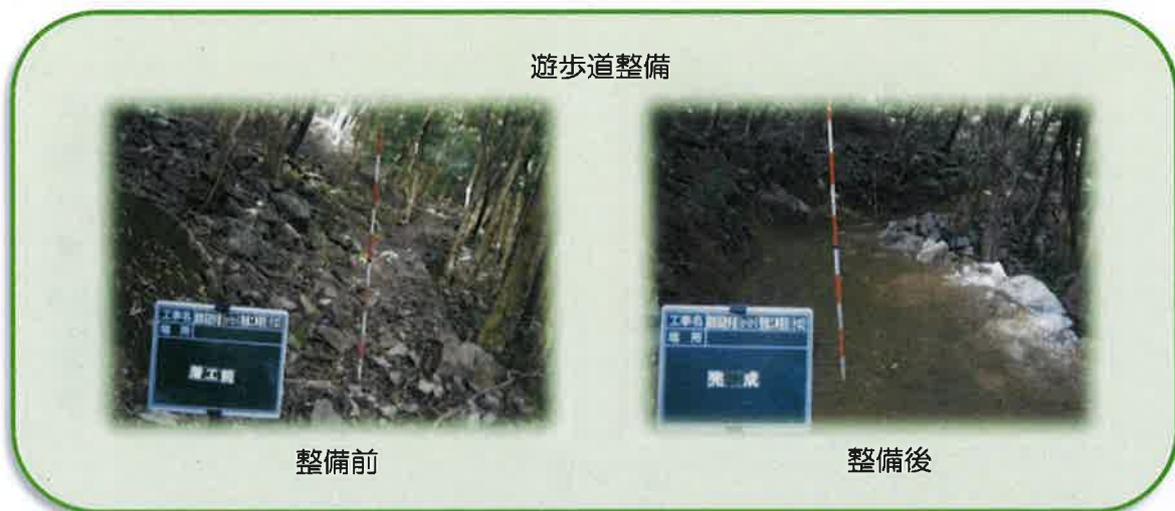
No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
1	長崎市	2,597,811	1,299,811	1,298,000
実施区分		事業等の名称		
公共施設の木造・木質化		間伐材活用促進事業		
内 容				
市民への木材利用促進の意識啓発を図るため、市立の小・中学校へ市有林の間伐材を活用した木製品を設置する。 ○内容等： 掲示板1基、案内板4基、四角テーブル2基、ブックトラック15基、箱型本棚13基				



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
2	長崎市	1,840,300	300	1,840,000
実施区分		事業等の名称		
森林公園整備		市民ふれあいの森整備事業		
内 容				
利用者が安全で利用しやすい森林レクリエーション活動ができるよう遊歩道の整備を行う。 ○内容等： 遊歩道 90 m（階段工 83段）				



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
3	諫早市	1,966,800	800	1,966,000
実施区分		事業等の名称		
森林公園整備		ツクシシャクナゲの森周辺環境整備事業		
内 容				
<p>ツクシシャクナゲ植生地周辺の遊歩道を整備することにより、快適・安全に森林を散策できる機会が増え、地域住民に親しまれる森林としての効果を高める。</p> <p>○内容等：遊歩道 190 m</p>				



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
4	大村市	855,800	800	855,000
実施区分		事業等の名称		
森林のめぐみ普及・啓発		おおむらの森ふれあい事業		
内 容				
<p>市民（小学生）を対象に、森林の大切さにふれ、考える機会を提供することにより、森林の公益的機能や森林資源の循環利用の重要性について理解を深める。</p> <p>○内容等：森林出前講座、林業テキスト配布</p>				



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
5	佐世保市	291,813	813	291,000
実施区分		事業等の名称		
森林のめぐみ普及・啓発		SASEBO森林ふれあい事業		
内 容				
<p>市民参加型木工体験を実施し、木に触れる機会をつくり、森林づくりの重要性について理解と関心を高める。</p> <p>○内容等：木工体験（木製イスづくり） 参加者10組</p>				



木工教室

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
6	平戸市	2,720,300	720,300	2,000,000
実施区分		事業等の名称		
森林公園整備		転落防止柵改修		
内 容				
<p>森林公園内の木製転落防止柵が経年劣化している状態であったため、安全に利用できるよう改修を行う。</p> <p>○内容等：転落防止柵工 48 m</p>				



改修前

改修後

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
7	松浦市	231,759	1,759	230,000
実施区分		事業等の名称		
森林のめぐみ普及・啓発		木工体験教室		
内 容				
<p>子どもたちを中心に、木工製品の製作を通じて木の温もりを身近に感じ、魅力ある地域資源や自然環境としての森林の価値と重要性について見つめ直す機会を創出する。</p> <p>○内容等：木工体験教室（木製ペンスタンドの製作） 参加者 105 名</p>				



木工体験教室

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
8	雲仙市	910,800	800	910,000
実施区分		事業等の名称		
地域林整備		雲仙市地域林・里山林整備事業		
内 容				
<p>地域の森林管理経営への意欲向上や、有害鳥獣による農地への被害防止のため、市が主体となり、地域の力を活かしながら地域林・里山林の回復事業を実施する。</p> <p>○内容等：森林と農地のバッファゾーン造成 0.11 ha</p>				



整備前

整備後

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
9	五島市	1,989,900	900	1,989,000
実施区分		事業等の名称		
森林公園整備		五島椿園整備（樹木剪定等）業務		
内 容				
<p>国際優秀椿園に認定されている五島椿森林公園（五島椿園）において、玉之浦椿の剪定や椿苗木の補植、椿樹ネームプレートの取替を実施する。</p> <p>○内容等：剪定 119本、補植 6本、取替 11枚</p>				



剪定前



剪定後

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
10	五島市	6,162,714	3,140,714	3,022,000
実施区分		事業等の名称		
しまの間伐促進		しまの間伐促進事業		
内 容				
<p>島内で生産された間伐材について、島内の木材需要量を超えた部分を内地へ海上輸送する。</p> <p>○内容等：間伐材の輸送 1,511 m³</p>				

間伐材輸送



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
11	新上五島町	937,200	47,200	890,000
実施区分		事業等の名称		
地域林整備		つばきの病害虫、寄生植物の駆除対策業務		
内 容				
<p>つばきの育成に有害な病害虫、寄生植物等を効果的に駆除し、つばき林の保護育成を図る。</p> <p>○内容等：つばき有害植物駆除(下刈0.35ha、除伐・断幹・林内整備0.35ha、追跡調査0.05ha)</p>				



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
12	新上五島町	116,600	600	116,000
実施区分		事業等の名称		
しまの間伐促進		しまの間伐促進事業		
内 容				
<p>島内で生産された間伐材について、島内の木材需要量を超えた部分を内地へ海上輸送するため、五島市の木材共販所へ海上輸送する。</p> <p>○内容等：間伐材の輸送 84 m³</p>				



No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
13	対馬市	3,765,300	1,883,300	1,882,000
実施区分		事業等の名称		
公共施設の木造・木質化		対馬産ヒノキ活用消火栓箱更新事業 国際ターミナル審査棟検査台作成事業		
内 容				
市内各地域の消火栓箱や、厳原港国際ターミナルに、対馬産のヒノキ材を活用することで、対馬材の良さや温もりを住民や観光客に対してPRする。 ○内容等：消火栓箱 50基、検査台 2基				



消火栓箱

厳原港 国際ターミナル 検査

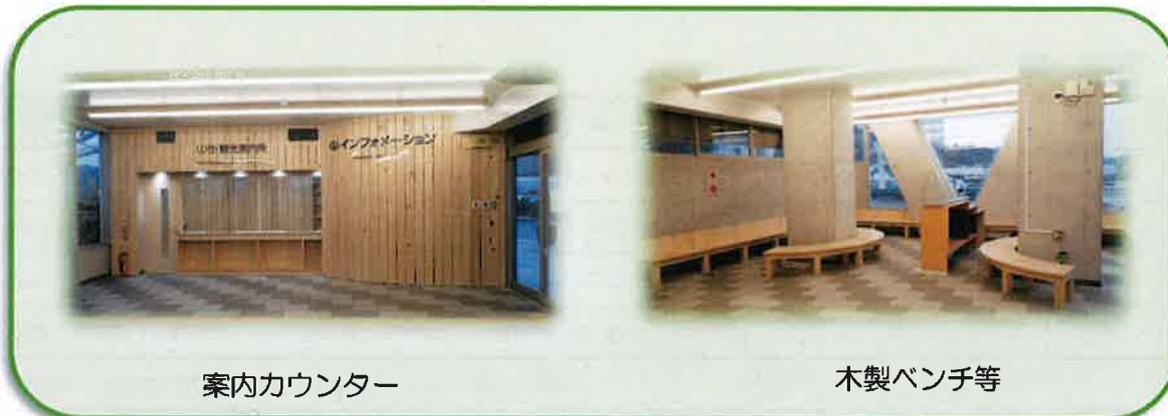
No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
14	壱岐市	439,028	28	439,000
実施区分		事業等の名称		
森林のめぐみ普及・啓発		森林のつどい		
内 容				
市内小学生を対象に森林レクリエーション、育樹活動、植樹活動をすることにより、森林のもつ広域的な役割を学習する。 ○内容等：植樹：抵抗性クロマツ80本、レクリエーション：丸太切り・丸太積み競争				



植樹活動

丸太切り競争

No.	市町名	事業費（円）		
		計	市町等負担金	森林環境税負担額
15	吉崎市	21,971,400	19,971,400	2,000,000
実施区分		事業等の名称		
公共施設の木造・木質化		芦辺港ターミナルビル改修事業		
内 容				
<p>本事業及び吉崎市建築物等木材利用促進基本方針に基づき、吉崎市への窓口となる芦辺港ターミナルビル内外装に県産材を活用することで、木材の良さを住民や観光客に対してPRを行う。</p> <p>○内容等：記載台1基、案内カウンター1台、窓下収納1基、木質ルーバー、木製ベンチ5台他</p>				



案内カウンター

木製ベンチ等

(6) ながさ木・なごみの街づくり



ながさき森林環境税の趣旨に即した県産木材の利用を促進するために、民間の「PR効果の高いスペース」及び「教育・保育スペース」において、木質化及び木製品を県産材で整備する取組を支援します。

「木質化」とは、建築物の新築、増築、改築又は模様替えにあたり、天井、床、壁、窓枠等の室内に面する部分及び外壁、木柵、デッキ等の屋外に面する部分に県産木材を使用し整備することです。

「木製品」とは、机、テーブル、椅子、ベンチ、棚、部屋の間仕切りなどの家具及び教育・保育スペースの遊具・玩具等で県産木材を使用し製作するものです。

実績一覧

No.	所在地	申請者名	事業内容	事業費	税負担金額(円)
1	長崎市	社会福祉法人長崎市社会福祉事業協会	教育・保育スペースの木質化	4,000,000	2,000,000
2	長崎市	社会福祉法人菜の花会	教育・保育スペースの木質化	3,513,005	1,756,000
3	佐世保市	株式会社イシマル	ウッドチェンジスペースの木質化	1,260,000	630,000
4	対馬市	一般社団法人MIT	ウッドチェンジスペースにおける木製品の導入	1,500,000	750,000
計				10,273,005	5,136,000

ながさ木・なごみの街づくり事業の実施状況



ウッドチェンジスペースの木質化



木製品の導入

(7) ながさき県民参加の森林づくり



ながさき森林環境税の趣旨に即し、県民が自ら企画立案して実行する事業です。植樹を中心とした活動、森林の環境整備を中心とした活動、森林教育・森林体験活動等を支援します。

No.	申請者名	事業内容	事業費 (円)	税負担金額 (円)
1	長崎県林業研究グループ 連絡協議会	県内外での活動発表、意見交換、地域高校の林業就業支援を実施	509,638	509,000
2	長崎県樹木医会	県内樹木等PR事業	1,130,224	1,130,000
3	五島市緑化推進協議会	記念植樹、作業体験、木工体験など	200,459	200,000
4	げんきやま保全の会	子ども達への森林体験、森林教育	349,075	349,000
計			2,189,396	2,188,000



森林体験教育



森林のつどい

【参考】

県では、森林ボランティア活動を行うにあたって支援を受けようとする団体の登録を行っています。令和5年度末現在で51団体が登録されています。登録窓口は「長崎県森林ボランティア支援センター」となっています。

〔長崎県森林ボランティア支援センター〕

〒850-0028 長崎市勝山町 37 番地

長崎勝山 37ビル 本館 2階F室

TEL095-895-8655・FAX095-895-8656

<http://nagasaki-shinrin.com/>

受付時間/9時~17時45分(休館日 土・日・祝)



3. ながさき森林環境基金管理運営委員会

ながさき森林環境税を新たな森林づくりの財源とするため、ながさき森林環境基金条例に基づき「ながさき森林環境基金」を設置して管理することとなっていますが、この基金を管理・運営し、各事業の成果の検証等を審査する組織として「ながさき森林環境基金管理運営委員会」を設置しています。

基金管理運営委員会は、森林環境の保全に関して知識と経験を有する各分野の有識者や公募委員で構成され、令和5年度からは14名に委嘱しています。

令和5年度は、令和4年度ながさき森林環境保全事業の成果検証等を行っていただくための委員会を開催しました。

(1) ながさき森林環境基金管理運営委員会名簿

※令和6年3月31日現在

委 員 名 簿		
氏 名	出身団体等の名称・役職	備考
相川 一郎	長崎市農林振興課	
佐藤 順也	佐藤公認会計士事務所	
伊藤 幸治	波佐見町農林課	
齊藤 ももこ	一般社団法人daidai	
佐藤 義高	長崎県森林組合連合会	
佐藤 快信	鎮西学院大学	
福田 佳也	新上五島町椿木工技術振興会	
長橋 世紀	島原しいたけ研究会	
立川 康太	長崎新聞社メディアビジネス局	
山本 了子	日本シェアリングネイチャー	
山本 倫子	県民ボランティア活動支援センター	
奥村 公子	公募委員	
久保田 恒憲	公募委員	
恵美 和義	公募委員	

※ 委嘱期間：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

(2) ながさき森林環境基金管理運営委員会開催状況

開催年月日	開催場所	内 容
令和5年8月31日	長崎県庁308会議室をメイン会場とした会議 及び大村市・諫早市の現地調査	(1) ながさき森林環境基金管理運営委員会の委員長の選出について (2) 令和4年度ながさき森林環境保全事業の成果検証について (3) 苗木生産施設・コンテナ苗新植栽地の現地調査

4. 長崎県森林ボランティア支援センター

県民参加の森林づくりをさらに進めるため、森林ボランティア団体等の連携強化を図り、新たに森林ボランティア活動に取り組もうとする団体等の相談窓口を運営するとともに、「森林ボランティア団体の登録」、「ながさき県民参加の森林づくり事業」、「企業の森林づくり推進」の相談窓口としての役割を担う業務を実施しています。

令和5年度 長崎県森林ボランティア支援センターの取組

区分	業務	内容
森林ボランティア支援業務	相談窓口	1. 相談件数：156件 2. 森林ボランティア団体登録数：51団体 (令和5年度末現在)
	森林ボランティア登録団体の傷害保険に関する業務	1. ボランティア活動保険登録 987人 2. 国内旅行保険登録 175人
	活動機材の貸し出し	1. チェーンソー 2団体 2. ヘルメット 4団体 3. 手ノコ 3団体 4. その他 3団体
	チップターのレンタル支援	チップターリース 1団体
	森林ボランティア団体の連絡調整	森林ボランティア団体意見交換会 日 時：令和5年7月8日(土) 場 所：にっしょうかん新館梅松鶴 出席者：27名 内 容：ボランティア支援センターが行う支援、年間報告、森林ボランティア保険、センター窓口の事業紹介、新規団体紹介
	森林づくりボランティア技術研修会の開催	第1回技術研修会 人工林の間伐と活用 日 時：令和5年5月21日(日) 場 所：長崎市現川町 現川森林公園 出席者：34名 第2回技術研修会 長崎大学フィールドワーク「竹林整備」 日 時：令和5年11月12日(日) 場 所：長崎市飯香浦町 日吉自然の家 出席者：15名 第3回技術研修会 里山林整備と資源の活用 日 時：令和6年1月13日(土) 場 所：長崎市飯香浦町 日吉自然の家 出席者：16名 第4回技術研修会 高島(離島)の広葉樹林整備と活用 日 時：令和6年3月10日(日) 場 所：長崎市高島町 出席者：30名

ながさき県民参加の森林づくり支援業務	ながさき県民参加の森林づくり事業	<ol style="list-style-type: none"> 1. 長崎県樹木医会 県交付額：1,130,000円 参加人数：91名 2. 長崎県林業研究グループ連絡協議会 県交付額：509,000円 参加人数：94名 3. 五島市緑化推進協議会 県交付額：200,000円 参加人数：51名 4. げんぎやま保全の会 県交付額：349,000円 参加人数：119名
	ながさき森林環境税 PR イベント	<p>「ふるさとの森フェスタ」 日 時：令和5年11月3日（金・祝） 場 所：ながさき県民の森 人 数：521名 内 容：竹細工、薪割り、木工クラフト、きこりなどの体験ブース、ハーベスタの展示・試乗、動く家「スマートモデューロ」の展示など 広 報：NBCテレビCM、NBCラジオ、チラシ配布</p>
企業の森づくり推進	窓口業務	相談件数：35件
	活動フィールド調査	フィールド調査：3企業
	企業への普及活動	<p>企業への普及活動</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 長崎トヨペット株式会社・ネットヨタ長崎株式会社 ハイブリットの森（長崎市） 43.86 ha 2. HMI 長崎にしょうかん しおかぜ香るおもてなしの森（長崎市） 0.0864 ha 3. 株式会社読売新聞西部本社・株式会社長崎国際テレビ九州・山口 未来の森（佐世保市） 0.2ha 4. 株式会社ホルス ホルスの森（長崎市民の森） 1.0ha 5. 公益財団法人九電みらい財団 いさはや九電みらいの森（諫早市） 2.0ha 6. チューリッヒ保険会社 チューリッヒの森（西海市） 33.98ha 7. トランスコスモス株式会社 新規マッチング相談
木育支援業務	木育の普及・啓発	<p>相談件数：55件</p> <p>長崎県フォレストマスター育成研修 日 時：令和5年12月15日（金） 場 所：日吉自然の家（長崎市） 出席者：16名</p> <p>長崎県フォレストマスターステップアップ研修 日 時：令和5年12月15日（金） 場 所：日吉自然の家（長崎市） 出席者：23名</p> <p>第1回フォレストマスター派遣 「日曜/パパの会」 主催団体：新上五島町 フォレストマスター 田代 幸弘 日 時：令和5年5月7日（日） 会 場：つばき木工房 参加者：11名</p>

		<p>第2回フォレストマスター派遣 「森を知り、森にふれて、森を感じて遊ぼう」 主催団体：レモングラス保育園 フォレストマスター 藺田 麻衣子 日 時：令和5年6月20日（火） 会 場：レモングラス保育園 参加者：10名</p> <p>第3回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲーム体験授業」 主催団体：北有馬こども園 フォレストマスター 藺田 麻衣子 日 時：令和5年6月28日（水） 会 場：北有馬こども園 参加者：15名</p> <p>第4回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲーム」 主催団体：遊学舎うみとそら フォレストマスター 藺田 麻衣子 日 時：令和5年7月24日（月） 会 場：小峰町公園 参加者：15名</p> <p>第5回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲーム&森の音楽隊〜（〜♪Vol.14）」 主催団体：NPO 法人おひさま学童クラブ フォレストマスター 岩崎 宏美、上川 真依 日 時：令和5年7月26日（水） 会 場：大村市 玖島崎キャンプ場 参加人数：28名</p> <p>第6回フォレストマスター派遣 「里山で草木染」 主催団体：NPO 法人おひさま学童クラブ フォレストマスター 松尾 美和子、加固 貴美子 日 時：令和5年8月19日（土） 会 場：大村市 徳泉川内里山村 参加者：20名</p> <p>第7回フォレストマスター派遣 「総合的な学習の時間『ふるさとキャリア教育』」 主催団体：長与町立長与中学校 フォレストマスター 養田 清隆 日 時：令和5年9月15日（金） 会 場：役場裏竹林・長与中学校 参加者：12名</p> <p>第8回フォレストマスター派遣 「森を知り、森にふれて、森を感じて遊ぼう」 主催団体：レモングラス保育園 フォレストマスター 藺田 麻衣子 日 時：令和5年9月19日（火） 会 場：レモングラス保育園、かき道第一公園 参加者：12名</p>
--	--	---

		<p>第9回フォレストマスター派遣 「木は人にやさしい」主催団体：高田保育所（長与町） フォレストマスター 藺田 麻衣子、永岡 敦子 日 時：令和5年10月16日（月） 会 場：高田保育所 参加者：50名</p> <p>第10回フォレストマスター派遣 「いさはや九電みらいの森環境教育プログラム」 主催団体：国立諫早青少年自然の家 フォレストマスター 奥村 公子 日 時：令和5年10月20日（金） 会 場：いさはや九電みらいの森 参加者：79名</p> <p>第11回フォレストマスター派遣 「永田公民館講座『タッチオープンでパン作り』」 主催団体：諫早市長田公民館 フォレストマスター 藺田 麻衣子 日 時：令和5年10月21日（土） 会 場：国立諫早青少年自然の家 参加者：33名</p> <p>第12回フォレストマスター派遣 「木は人にやさしい」 主催団体：高田保育所（長与町） フォレストマスター 藺田 麻衣子、永岡 敦子 日 時：令和5年11月6日（月） 会 場：高田保育所 参加者：50名</p> <p>第13回フォレストマスター派遣 「いさはや九電みらいの森環境教育プログラム」 ※小学校でインフルエンザ流行のため中止</p> <p>第14回フォレストマスター派遣 「いさはや九電みらいの森環境教育プログラム」 主催団体：国立諫早青少年自然の家 フォレストマスター 奥村 公子 日 時：令和5年11月22日（水） 会 場：いさはや九電みらいの森 参加者：25名</p> <p>第15回フォレストマスター派遣 「森を知り、森にふれて、森を感じて遊ぼう」 主催団体：レモングラス保育園 フォレストマスター 藺田 麻衣子 日 時：令和5年11月28日（火） 会 場：レモングラス保育園、かき道第一公園 参加者：24名</p> <p>第16回フォレストマスター派遣 「木は人にやさしい」 主催団体：高田保育所（長与町） フォレストマスター 藺田 麻衣子、永岡 敦子 日 時：令和5年12月11日（月） 会 場：高田保育所 参加者：50名</p>
--	--	--

		<p>第17回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲームを楽しもう」 主催団体：コリンズイングリッシュスクール フォレストマスター 永岡 敦子、大和 悠 日 時：令和5年12月17日(日) 会 場：南島原市立大野木場小学校 参加者：58名</p> <p>第18回フォレストマスター派遣 「門松づくり体験」 主催団体：特定非営利活動法人 にじのたね フォレストマスター 豊田 菜々子 日 時：①令和5年6月26日(火) ②令和5年12月27日(水) 会 場：学童保育 やまのたね 参加者：145名</p> <p>第19回フォレストマスター派遣 「ネイチャーゲーム&森の音楽隊〜(^.^♪Vol.15」 主催団体：NPO 法人おひさま学童クラブ フォレストマスター 岩崎 宏美 日 時：令和6年1月6日(土) 会 場：大村市 おおむら里山村 参加者：10名</p> <p>第20回フォレストマスター派遣 「長崎県(長与町)の森林について、林業から見たSDGs」 主催団体：長与町立長与北小学校 フォレストマスター 深川 伸次 日 時：令和6年1月18日(木) 会 場：長与町立長与北小学校 体育館 参加人数：51名</p> <p>第21回フォレストマスター派遣 「自然と触れ合って、冬の自然と遊び、学ぼう(ネイチャーゲーム体験授業)」 主催団体：北有馬こども園 フォレストマスター 藺田 麻衣子 日 時：令和6年2月7日(水) 会 場：北有馬こども園 参加者：15名</p> <p>第22回フォレストマスター派遣 「木は人にやさしい」 主催団体：高田保育所(長与町) フォレストマスター 藺田 麻衣子、永岡 敦子 日 時：令和6年2月28日(水) 会 場：長与総合運動公園 参加者：34名</p>
--	--	--

	<p>ながさき木育事業の推進・支援</p>	<p>第1回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立港小学校 5年生37名、学校関係者5名 日時：①令和5年9月7日(木) ②令和5年9月8日(金) 場所：長崎県立佐世保青少年の天地 講師：①豊澤健太 ②岡幸夫</p> <p>第2回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：長与町立長与北小学校 5年生51名、学校関係者5名 日時：令和5年9月26日(火) 場所：国立諫早青少年自然の家 講師：高島正太郎、藺田麻衣子、永岡敦子、大和悠</p> <p>第3回 木育フィールド学習 「社会科学習における森林環境教育」 対象者：長崎市立北陽小学校 5年生46名、学校関係者4名 日時：令和5年9月27日(水) 場所：長崎県民の森 講師：養田清隆、中村潤、片山巧</p> <p>第4回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立針尾小学校 5年生30名、学校関係者3名 日時：令和5年9月28日(木) 場所：長崎県立佐世保青少年の天地 講師：豊澤健太</p> <p>第5回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：長与町立高田小学校 5年生44名、学校関係者6名 日時：令和5年9月28日(木) 場所：国立諫早青少年自然の家 講師：高島正太郎、藺田麻衣子、永岡敦子、大和悠、鶴朋子</p> <p>第6回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：佐世保市立潮見小学校 5年生29名、学校関係者4名 日時：令和5年10月12日(木) 場所：長崎県立佐世保青少年の天地 講師：豊澤健太 飯田誠道、北村幸一郎、平松良信</p> <p>第7回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：長崎市立橘小学校 5年生77名、学校関係者6名 日時：令和5年10月24日(火) 場所：日吉自然の家 講師：奥村公子、古川祥子、上川真依</p>
--	-----------------------	--

		<p>第8回 木育フィールド学習 「樹木医会による森林散策」 対象者：緑の少年団31名、関係者17名 日時：令和5年11月3日（金・祝） 場所：長崎県民の森 講師：納富健一郎、久保田健一、田嶋幸一、松田学、藤香</p> <p>第9回 木育フィールド学習 「森林のつどい」 対象者：緑の少年団ほか関係者172名 日時：令和5年11月4日（土） 場所：壱岐市石田町筒城浜ふれあいセンター 講師：壱岐市対応</p> <p>第10回 木育フィールド学習 「宿泊体験学習における森林環境教育」 対象者：長崎市立稲佐小学校 5年生37名、学校関係者4名、実習生5名 日時：令和5年12月1日（金） 場所：日吉自然の家 講師：奥村公子、上川真依、豊澤健太</p> <p>第11回 木育フィールド学習 「山の恵み『原木椎茸』について学ぶ ～目指せ！椎茸マスターへの道～」 対象者：佐世保市立歌浦小学校 4、5年生18名、学校関係者4名 日時：令和5年12月1日（金） 場所：諫早市 中島農園 講師：中島修、中島久美子</p> <p>第12回 木育フィールド学習 「木育フィールド学習プログラム」 対象者：長崎市立愛宕小学校 5年生56名、学校関係者6名、実習生4名 日時：令和5年12月7日（木） 場所：金毘羅岳、日吉自然の家 講師：奥村公子、古川祥子、上川真依、養田清隆、中村潤、片山巧</p>
センター運営業務	センターのホームページ管理	ホームページ更新：74回 ホームページ閲覧件数：9,450件
	情報誌作成業務	「長崎もり通信」の作成 6回発行（5月、7月、9月、11月、1月、3月） 配布件数：1,046件

5. ながさき森林環境税の広報活動

ながさき森林環境税事業について、以下のとおりPRを行いました。

1. 長崎県 HP のながさき森林環境税の欄で紹介
2. 県民の森ふるさと森フェスタで、ラジオほかで紹介
3. 森林・林業広報誌長崎の林業令和5年4月、5月号で紹介

6. 課税の方法および基金の運用状況

ながさき森林環境税の仕組みは、課税の公平性、徴税コストを考慮して県民税均等割額に加算して納めていただく超過課税方式となっています。

【個人の場合】税 額 …年間500円
課税期間 …平成19年度から令和8年度

【法人の場合】税 額 …県民税均等割額の5%相当額
(資本金に応じて1,000円～40,000円)

課税期間…平成19年4月1日から令和9年3月31日までの間に開始する事業年度等税収額は、ながさき森林環境基金に積み立て、森林環境の整備・保全や県民参加の森林づくり事業に活用しています。



ながさき森林環境基金運用状況

単位:円

区分	第1期	第2期	第3期	第4期		累計
	H19～H23年度計	H24～H28年度計	H29～R3年度計	R4年度	R5年度	
積立額	1,714,529,648	1,926,365,874	1,967,926,257	390,102,054	386,156,324	6,385,080,157
うち運用益	3,663,732	2,286,474	488,349	44,853	10,524	6,493,932
取崩額	1,442,021,322	1,940,296,547	1,944,402,864	494,985,665	458,041,530	6,279,747,928
基金残高	272,508,326	258,577,653	282,101,046	177,217,435	105,332,229	

7. ながさき森林環境保全事業の成果の検証報告

令和6年8月5日に開催された「令和6年度 第1回ながさき森林環境基金管理運営委員会」において、長崎県から「令和5年度ながさき森林環境保全事業」の実績を主とした説明を受け、ながさき森林環境基金管理運営委員会として、成果の検証をおこないましたので、以下のとおり報告します。

(1) 令和5年度ながさき森林環境保全事業の成果検証について

● 県の説明

① 未整備森林緊急整備

- ・森林経営計画区域内の荒廃した人工林において、スギやヒノキの成長を促進し、森林を健全化するためにおこなう伐捨間伐に対して支援をおこなうもの。
- ・令和5年度は、8市町で223箇所155haの整備支援をおこなった。

② 人集う里山づくり

- ・市町が、環境保全のため重要と認める里山林、竹林や水源となるため池周辺の広葉樹林等の整備をおこなうもの。
- ・令和5年度は、7市町で11地区31haの整備をおこなった。また、1市で16haの整備に係る森林調査について支援をおこなった。

③ 林内路網緊急整備

- ・森林整備や木材生産を実施するためには、機械の搬入や作業現場への人員の輸送をおこなうため、森林作業道の整備が必要不可欠である。間伐などの作業とあわせて開設する森林作業道の整備を対象に、森林所有者の費用負担を軽減するため一定の支援をおこなうもの。
- ・令和5年度は、13市町で175路線157kmの森林作業道の整備支援をおこなった。

④ 未来へつなぐ多様な森林づくり

- ・森林の持つ公益的機能の維持に配慮した計画的な主伐・再造林をおこなう場合において、植栽、下刈、路網整備や獣害対策について支援をおこなうもの。
- ・令和5年度は、2市で19haの整備支援をおこなった。

⑤ ふるさとの森林づくり

- ・ながさき森林環境税の趣旨に即した地域の独自性と創意工夫による市町の多様な取組を支援し、地域の森林づくりや県産材の利用等を促進するもの。
- ・令和5年度は、11市町で15件の取組支援をおこなった。

⑥ ながさ木・なごみの街づくり

- ・教育・保育スペースや民間のPR効果の高いスペースにおいて、県産木材の利用を促進するため、木質化及び木製品の導入を支援するもの。
- ・令和5年度は、3市で4施設の整備支援をおこなった。

⑦ ながさき県民参加の森林づくり

- ・ながさき森林環境税の趣旨に即し、県民が自ら企画立案して実行する植樹、森林環境整備、森林教育や森林体験などの活動を支援するもの。
- ・令和5年度は、4組織の活動支援をおこなった。

●委員からの主な質問・意見

① 未整備森林緊急整備について

意見等なし

② 人集う里山づくりについて

委) 佐世保市の事業は具体的にはどこで実施されているのか。

県) 矢岳町と長畑で実施している。

委) 実施地区により 1ha 当たりの事業費に差がある。特に佐々町の事業費が大きいですが、どのような事業内容となっているのか。

県) 佐々町の対象地区は人家周辺の里山林整備であり、人家裏の大木伐採にクレーンが必要となるなど経費が掛かった。農地周辺などとは掛る経費が異なるので、事業地区の状況によってばらつきがあるのが実態。

③ 林内路網緊急整備について

委) 森林作業道は平成 19 年度から継続して整備しているが、どの程度整備が進んでいるのか？

県) 例年 200km/年で計画していたが、近年は延長が伸びていない。

令和4年度実績は 187km、令和5年度は 156km。森林作業道が入れやすい森林ではほぼ整備が完了している箇所がある一方、地形が険しい森林では進んでいない箇所も多い。

委) 不在地主の問題もあると思うが。

県) 市町が森林経営管理制度を活用し、森林整備を進めようとしており、制度上、所有者不確知の場合も、みなし同意で整備がおこなえることとなっているが、まずは所有者が明確で同意が得られるところから取り組み始めたばかりである。

④ 未来へつなぐ多様な森林づくりについて

委) 令和 5 年度繰越予算のうち、植栽で予定している事業量はどのくらいか。

県) 令和 5 年度の実績は 12.2ha、令和 6 年度は 14ha を計画している。

⑤ ふるさとの森林づくりについて

委) 平戸市の取組の中に転落防止柵があるが、維持管理と考えられるものを事業対象としてよいのか。

県) 例えば、以前整備された遊歩道の再整備などを対象としてきた経緯もあり、今回対象としている。

委) ある程度の指針を設けてはどうか。

県) 基準等を整理したい。

委) 市町において事業の優先度をどのように決めているのかは重要ではないか。どういう施策を重視しているのか、地域の意見が反映できているのかなど市町民に伝わった方がよいと思うので。PR についても、もっと市町民の目線で、目に触れやすいところで事業を実施すれば分かりやすいのでは。市町もしっかり考えてほしい。

県) これまでの事業変遷の中で市町の役割も変わっており、また新たに国の森林環境税事業も出てきたので、事業の考え方について市町も苦勞しているところ。県も同じ状況なので、事業の方向性や進め方について、市町と一緒に整理していきたい。

委) 芦辺港ターミナルの改修について、木材利用促進基本方針に基づくとの記載があるが、各市方針を整備した上で取り組んでいるのか。今後も方針に基づき取組が進められていくのか。

県) 法律で市町が方針を立てることが出来るとされており、県内の全市町が方針を定め、市町が作る建物及び民間の建物について、できるだけ木材を使うという宣言がなされている。

⑥ ながさ木・なごみの街づくりについて

意見等なし

⑦ ながさき県民参加の森林づくりについて

委) 申請をして不採択になった案件があるのか。

県) 計画段階で相談もあるため、不採択になった案件は無い。

⑧ 事業全体について

委) 基金の積立額は毎年どのくらいか。令和5年はかなり取り崩しているようだが。

県) 税収は毎年3億9千万円程度。計画通りに事業が執行できず基金の残額が多くなっている時期もあったが、近年は計画に基づき税収を超える取り崩しをおこなっている。

委) ながさき木育事業の推進はどのようにおこなっているのか。

県) 木育のホームページを開設しているが、探せない方もいるので森林ボランティア支援センターから声かけをおこなったり、学校からの問い合わせに対応する場合もある。

委) 偏りが生じないか。できれば皆に体験してほしい。

県) 広げる取組については、引き続き考えていきたい。

委) 依頼件数は多いが平日に対応できる指導者が少ない。講師に偏りが出やすい。

県) 講師となるフォレストマスターの充実に務めていきたい。

委) 森林ボランティア支援センターの予算は森林環境税で賄われているのか。

県) センターは県が委託により設置しており、その費用は森林環境税を活用している。

(2) その他(国税) 森林環境税及び森林環境譲与税について

● 県の説明

今年の6月から国の森林環境税の課税が開始されたが、一方、国から県・市町に配分される森林環境譲与税は、令和元年から前倒して段階的に交付されている。

もともと森林環境譲与税は、平成31年度から施行されている森林経営管理制度を進めるための財源が必要との背景を踏まえ創設されたが、全国的に活用が十分なされていないことから、令和4年に国が森林環境譲与税を活用した様々な取組の例を「ポジティブリスト」として整理し、市町村に対し活用を促している。

県としても、市町に森林環境譲与税を適切に活用してもらうため、使途の整理などを目的に、市町や林業事業者等関係者等との検討会を今年度から始めている。

各市町における森林環境譲与税の使途を明確にしたうえで、第5期のながさき森林環境税の必要性やあり方について、早めに整理していきたい。

● 委員からの主な質問・意見

委) 森林の定義は、林業として携わっていない山や小さい森林も該当するのか。壱岐は台湾リスの被害が多い。森林整備が出来ていないため、リスがケーブルをかじりテレビが映らないなどの事例も増えている。所有者がわからない森林は行政が担うしかない。

県) 森林区域は森林法で定められており、施策の対象となっている。森林経営管理制度では、管理する必要がある森林を市町が判断する。天然林も管理が必要であれば制度に基づき市町が施業を実施することもできる。

委) 森林経営管理制度において、佐世保市や平戸市など意向調査をおこなっているものの森林整備は実施されていない。どのような状況か。

県) 市町によって進め方が異なる。地域を限定して意向調査を実施し、早く森林整備に繋げたいという市町もあれば、限定すると不公平感があるので、まずは広い範囲で意向調査をおこなってしまおうとする市町もあり、進捗に違いがある。

委) 森林環境譲与税や森林環境税でもそうだが、根幹となる地球温暖化ガス削減について、木育で説明できているのか疑問であり、しっかりしたパッケージが必要である。例えば、地域課題として必ず出てくる鳥獣被害について、学校周辺で対策をおこなえば、自分事として地域課題を捉えやすく子供も理解しやすい。そうすることで課税への理解も深まるのではないか。

県) 山奥で事業しても分かりにくいという意見があり、第4期は里山林整備を人集う里山づくりという形で実施している。木育のフィールドは広がっているので、今後そうしたパッケージについても一緒に考えていきたい。

委) 木材生産ではなく公益的機能に係る課題解決の役割があると思うが、市町では林業担当者が森林環境譲与税の実務を担当し、他部署から地球温暖化の解決のための事業や鳥獣害対策を提案しても、林業者のための事業といわれ活用が進まない。多面的機能に係る課題を把握し解決に向けて適切な取組を推進していくのであれば、そうしたプラットフォームを作って決議するなどの体制が必要ではないか。

県) 意思決定は市町に任されているところであり、やり方は市町により様々。偏りがあるという声は届けていきたい。

委員長意見・総括

現地視察については、事業実施者からは現場の課題という点ではあまりなかったが、「建築業者が制度内容を知っていたから楽だった」との声があった。事業を推進するうえで、基準は明確である必要があるが、建設業者の周知など事業の実施は今後もやり易い形にしていくべき。

全体的には、毎年4億円近く集められている森林環境税について、近年は執行率も高く、また次年度事業を動かす資金も確保できている状況で、上手くいっているといえるのではないか。

森林環境税創設から継続されている森林整備の段階は一区切りついてきているが、県民参加の森林づくりについては、環境税以外の他の事業も出てきて、県民が直接的にやっていくという面は薄くなってきている。

本日委員から意見もあったが、市町において横のつながりを含めたところでプラットフォームを作ることが必要ではないか。また、現地視察からの示唆から特に体験格差という言葉も出てきているとおり、学童など福祉系の中で、木造の良さを幼い時に体験させる事はとても重要である。

これからの未来を考えると、環境税を継続し(教育や福祉等の分野を含め)、林政が主導的に施策を提供していけるとよいのではないかと考える。

令和6年8月5日

ながさき森林環境基金管理運営委員会

委員長 佐藤 快信



MEMO

[Faint, illegible text block]

附圖・表式等

[Faint, illegible text block]

附圖・表式等



[Faint, illegible text block]

令和5年度 ながさき森林環境税取組の報告

発行：令和7年1月

問い合わせ：長崎県林政課・森林整備室

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号

TEL 095-895-2983 FAX 095-895-2596

ながさき森林環境税ホームページ：

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/shigoto-sangyo/shinrin-ringyo/kankyousei/>

ながさき森林環境税の
HPはこちらから↓

